

きみつ 市議会 だより

Kimitsu City Assembly News

No.115
12月定例会
2014.2.1 発行

主な内容

12月定例会のあらまし	2
議案等の審議結果	3
一般質問Q&A	4
委員会の焦点	8
きみつズームアップ	10

発行／君津市議会
編集／きみつ市議会だより編集委員会



ピック アップ
Pick Up!



サービスの向上

市民のニーズに
対応するために

上の写真は、12月1日に小糸スポーツ広場で開催された「こいスポ・フェスタ2013」のひとコマです。小糸スポーツ広場は、指定管理者制度による管理運営がされています。この制度は、多様化する市民ニーズに対応するために、民間事業者等の有するノウハウを公の施設にも活用することで、より効率的・効果的な市民サービスの向上を図る制度です。12月定例会では、指定管理者の指定について、19議案が提出され、公共サービスの水準を確保し、最適なサービスを提供できる事業者であるかどうか、また、指定管理期間が妥当かどうかなどを審議しました。

職員の昇給を抑制 給与水準の見直しを図る

一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定など可決・採択

12月
定例会の
あらまし

12月定例会は、11月28日から12月18日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長提出の45議案と議員提出の1議案、また陳情1件を審議し、いずれも原案のとおり可決・採択しました。一般質問では10人の議員が登壇し、市政運営全般にわたって、活発な議論を展開しました。

会派別議員名簿	
新政君津 (9名)	◎鈴木 良次
	池田 文男
	加藤 喜代美
	安藤 敬治
	須永 和良
	天笠 寛
	小倉 靖幸
	真木 好朗
	真板 一郎
創政会 (6名)	◎小林 喜久男
	鶴田 剛
	三浦 章
	保坂 好一
	高橋 明
	橋本 礼子
きみつ未来 (3名)	◎磯貝 清
	岡部 順一
	鴨下 四十八
公明党 (3名)	◎榎本 貞夫
	三宅 良一
	藤井 修
諸派(日本共産党)	三浦 道雄
諸派(きみつ改革)	下田 剑吾

◎は代表者等

* 本会議討論 *

反対

議案第8号・12号・13号、陳情第5号は、消費税増税を前提にしたものであり同意できない。

議案第24号・27号は、指定管理期間等に同意できない。

消費税増税を理解し、議案第8号・12号・13号は、やむを得ない。

議案第24号・27号は、所定の手続きに基づき審査され選定されたものと理解する。

賛成

社会保障関連経費が増大し、近い将来、財政の硬直化が深刻化し、行政サービス低下は避けられなくなる。消費税収入の国分を「年金」「医療」「介護の社会保障」「少子化施策」に充てることを明確にしていることから、

議案第10号・30号・42号は、坂田駐車場の予算決算を一般会計に編入したことや、管理運営の見直しにより予算削減をしていることから、賛成で

人事案件に同意

人権擁護委員

鎌壽 昌枝 (58)

大井 420番地

白熊 としぐ (64)
川谷 353番地

教育委員会委員

宮崎 洋史 (51)

戸崎 1790番地

固定資産評価審査委員会委員

重田 和士 (62)
辻森 390番地

色部 昭男 (64)
坂田 1163番地

鳥飼 昭夫 (71)
末吉 921番地

議会日誌

11月12日

議会全員協議会
交通体系等調査特別委員会

21日

議会運営委員会

28日

【本会議】
○開会・会期の決定
○議案の上程(提案理由説明)

29日

○議案の一部採決
○陳情の上程
○一般質問(個人2人)
○一般質問(個人4人)
○議案に対する質疑
○議案及び陳情の委員会付託

12月2日

【本会議】
○一般質問(個人4人)
○議案の上程(提案理由説明)
○議会運営委員会
○議会運営委員会
○議案及び陳情の委員会付託

18日 10日 9日 6日

○総務常任委員会
○議会運営委員会
○議員長報告(質疑)
○委員会付託
○議案(提案理由説明・質疑・委員会付託)
○発議案の上程(提案理由説明・質疑・委員会付託)
○閉会

議案等の審議結果



番号	件名	本会議の審議結果
◆市長提出議案		
議案第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第 3 号	教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議案第 4 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)
議案第 5 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)
議案第 6 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)
議案第 7 号	君津市産業振興条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第 8 号	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第 9 号	市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第 10 号	君津市特別会計設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第 11 号	君津市中小企業資金融資及び利子補給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第 12 号	君津市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第 13 号	君津市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第 14 号	君津市土地開発公社の解散について	原案可決 (全会一致)
議案第 15 号	君津市民文化ホールの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 16 号	君津市神門コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 17 号	君津市貞元コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 18 号	君津市松丘コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 19 号	君津市南子安コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 20 号	君津市亀山コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 21 号	君津市営聖地公園の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 22 号	君津市社会福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 23 号	君津市地域福祉推進センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 24 号	君津市子育て支援センターの指定管理者の指定について	原案可決 (賛成多数)
議案第 25 号	君津市老人憩いの家の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 26 号	君津市農村環境改善センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 27 号	君津市物産館の指定管理者の指定について	原案可決 (賛成多数)
議案第 28 号	君津市森林体験交流センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 29 号	君津市立公園（亀山湖畔公園）の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 30 号	君津市駐車場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 31 号	君津市バスターミナル駐車場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 32 号	君津市自転車駐車場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 33 号	君津市小糸スポーツ広場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 34 号	君津中央病院企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 (全会一致)
議案第 35 号	市道路線の認定について	原案可決 (全会一致)
議案第 36 号	市道路線の認定について	原案可決 (全会一致)
議案第 37 号	市道路線の認定について	原案可決 (全会一致)
議案第 38 号	事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決 (全会一致)
議案第 39 号	平成 25 年度君津市一般会計補正予算（第 3 号）についての専決処分の承認を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議案第 40 号	平成 25 年度君津市一般会計補正予算（第 4 号）についての専決処分の承認を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議案第 41 号	平成 25 年度君津市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決 (全会一致)
議案第 42 号	平成 25 年度君津市駐車場事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決 (全会一致)
議案第 43 号	平成 25 年度君津市聖地公園事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決 (全会一致)
議案第 44 号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第 45 号	平成 25 年度君津市一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決 (全会一致)
◆陳情		
陳情第 5 号	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出に関する陳情書	採択 (賛成多数)
◆議員提出議案		
発議案第 7 号	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書について	原案可決 (賛成多数)

ここが聞きたい！

一般質問 Q&A

一般質問の制限時間は60分。市政全般にわたり、市長その他の執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針など、自由に質問することが認められています。

12月定例会では、10人の議員が大綱66項目について、一般質問を行いました。各議員による質問の大綱と主な質問・回答の概要を通告順に掲載します。

※質問した議員自らが、項目と問答内容を選定しています。



小倉 靖幸議員
(新政君津)

(新政君津)



・行政運営について
・観光施策と経済の活性化について
・都市行政について
・人材育成について
・協働のまちづくりについて
・君津市健康都市宣言について

財政状況の見通し

Q 本市の財政は当面不透明で厳しい状況が続くことが懸念される。

A 市長 一部企業に経営改善が見込まれるが、全体としては先行き不透明であるため、平成26年度の市税収入の大幅な増加は見込めない。消費税増税により、交付金が増額されるが、扶助費等の経費が増加するため非常に厳しい。

経常収支比率

Q 経常収支比率の悪化の要因をどのように分析し、今後、改善に向けてどう取り組むのか。

A 市長 悪化の要因は、扶助費等の経常的経費の増加や地方譲与税、地方特例交付金などの減額による。市税徴収率の向上、国県支出金の

獲得、受益者負担の適正化など財源確保に努める。また、公共施設の統廃合などの検討を行い、経費縮減を図る。

公共施設の一元管理

Q 公共施設の一元管理の進ちょく状況は。

A 市長 施設台帳の整備や、職員に対する業務の経営的視点等を高める研修会を実施している。

Q 6月定例会の一般質問後、具体的な検討を開始したと聞いているが。

A 企画政策部長 空き家対策の事例研究、条例制定への検討などを実施したと聞いている。

空き家対策

Q 6月定例会の一般質問後、具体的な検討を開始したと聞いているが。

A 企画政策部長 空き家対策の事例研究、条例制定への検討などを実施する予定である。導入により、具体的な改善内容などを客観的、定期的に見直すことが可能となり、総合計画の推進に効果が期待できる。

財政状況と課題

Q 本市の財政状況と財政運営上の課題について伺つ。

A 市長 本市の財政状況は、経常収支比率が98・2%となり、財政調整基金残高もわずかになるなど、財政の硬直化は深刻化し、財源捻出が課題である。今後は、公共施設の維持管理コストの適正化や統廃合及び複合施設化を組織横断的に進め、歳入歳出両面からの一體改革に取り組み、硬直した財政状況を改善するよう努める。

行政評価システムの導入

Q 行政評価システムの導入は、各事業展開後に行政評価すべきと考える。そこで、行政評価システムの導入と市民参加のあり方について伺う。

A 企画政策部長 行政評価システムの導入は、扶助費等の経常的経費の増加や地方譲与税、地方特例交付金などの減額による。市税徴収率の向上、国県支出金の

磯貝 清 議員
(きみつ未来)

(きみつ未来)



・平成26年度予算編成方針について
・行政改革について
・スポーツ施設の整備拡充について
・協働のまちづくりについて
・君津市健康都市宣言について

自治会運営

Q 自治会運営の課題と行政の果たすべき役割についてどのように考えているのか。

A 市民環境部長 自治会は、地域に住む人々が連帯意識を深めながら身近な問題の解決に取り組む自主的な団体であるが、課題は加入率の低下である。今後も自治会連絡協議会などと意見交換しながら解決のための方策を検討していく。

加藤 喜代美議員 (新政君津)



- ・財政について
- ・防災について
- ・地域の活性化について
- ・観光について
- ・道路行政について

真板 一郎議員 (新政君津)



- ・行財政運営について
- ・地域経済の振興について
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・地域医療の充実について

今後の財政

A 今後5年間の財政の見通しは。
A 財政部長 約34億5千万円の財源不足

Q 目前の費用対効果ばかりにとらわれず、将来性に着目した事業には積極的に投資すべきでは。

A 財政部長 将来性も十分分配慮する。

理体制を伺う。

地域の活性化

Q 毎年増える生活保護費の実態と対策は。

A 保健福祉部長 約1億円ずつ増加している。今後、就労支援員等の配置を検討する。

教育部長 適正に管理し、有効活用する事業者を選定する。

Q 過疎地域への対策は。

A 市長 企業誘致を推進し、過疎化に歯止めをかける。

- ・理体制を伺う。
- ・財政について
- ・防災について
- ・地域の活性化について
- ・観光について
- ・道路行政について

実行性のある事業の見直し

A 真に実行できる事業の見直しを望むが、市長の決意は。

A 綱に基づき改革大綱に進めるとともに、事業仕分けを含め、他市で実績のある手法を取り入れ、職員一丸となつてこの難局を克服したい。

建設部長 地元と協力し必要に応じ県へ要望する。

Q 観光面からみた久里線の活用は。

A 力し必要に応じ県へ要望する。

観光と久留里線

Q 観光面からみた久里線の活用は。

A 列車や企画展等を提案し、地域活性化を図る。

Q スイカ等が利用不可能なことへの見解は。

A 上のため、簡易型読取機設置を要望していく。

- ・実行性のある事業の見直し
- ・行財政運営について
- ・地域経済の振興について
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・地域医療の充実について

地域経済の振興

Q 誘致企業に土地や優遇制度等だけではなく、労働力も提供し、本業誘致を望むが、見解は。

A 企画政策部長 現在、製造業を中心に複数企業から問い合わせがあり、不動産業者等と連携しながら、誘致活動を行っている。

Q かずさアカデミアパークにおいては、立地希望の製造業の企業と協議し

Q 企業誘致を望んでいたが、立地条件が整っておらず、立地希望の企業が少ない。

A 企業誘致を望んでいたが、立地条件が整っておらず、立地希望の企業が少ない。

Q 企業誘致を望んでいたが、立地条件が整っておらず、立地希望の企業が少ない。

- ・実行性のある事業の見直し
- ・行財政運営について
- ・地域経済の振興について
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・地域医療の充実について

地域医療の充実

Q かかりつけ診療所制度をもつとPRすべきと考えるが、見解は。

A 保健福祉部長 健康状態を総合的に診断し、適切な指導ができる

Q 診療者にメリットがあり、重要性を増すことが考えられるところから、その周知啓発に努める。

Q 清和診療所の診療体制を充実させられないか。

A 保健福祉部長 患者数はわずかに減少傾向にあり、医師確保等、難しい面もあるが、住民要望や他市の取り組みを参考とし、充実に努める。

10月～12月 委員会等の開催状況

常任委員会・特別委員会以外で、市議会選出の議員が、出席した委員会等は次のとおりです。

■定期監査等	10/22・23・30 11/18・19・20・27、12/25
■君津広域水道企業団議会	11/18
■君津中央病院企業団議会	10/7・11、12/19
■君津富津広域下水道組合議会	10/15、12/19
■千葉県後期高齢者医療広域連合議会	10/28 11/11
■消防委員会	10/31
■農業委員会	10/22、11/21、12/20
■環境審議会	10/30
■廃棄物減量等推進審議会	10/23、11/27
■学校給食共同調理場運営委員会	11/7

10月～12月 特別委員会の取り組み報告

●防災対策特別委員会

開催日：12月16日

事 件：東日本大震災に係る被災地派遣職員の報告、平成25年度 君津市総合防災訓練の実施報告、君津市地域防災計画の改定



委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案及び陳情をそれぞれ審査しました。主な議案の審査概要は、以下のとおりです。※議案名などは、議案等の審議結果（3ページ）を参照ください。また、掲載されていない議案等、詳細については、会議録で確認いただけます。

■総務常任委員会

意見

専門性・特殊性などから、
指定管理者を公募しないことは

化振興財團を指定した。

（内容）特別職及び教育長の給料月額、地域手当及び期末手当に係る支給減額率を現在の一律

10%から、市長は13%、副市長は12%、政策監及び教育長は11%へ改正する。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第14号

（内容）土地開発公社の解散について、議会の議決を求める。

（答）平成25年4月1日現在、16の土地開発公社があり、今年度、旭市と市原市の土地開発公社が解散する予定である。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第15号

（内容）市民文化ホールの指定管理者に平成26年4月1日から3年間、公益財団法人君津市文

化振興財團を指定する。

（答）財政状況や使用料の減免基準等を見直すための期間を考慮し、判断した。

（意見）専門性・特殊性などから、指定管理者を公募しないことは

審査案件（議案第8号及び第9号、第14号及び第15号、第38号、第41号、第44号、陳情第5号）

◆議案第9号

（内容）特別職及び教育長の給料月額、地域手当及び期末手当に係る支給減額率を現在の一律

10%から、市長は13%、副市長は12%、政策監及び教育長は11%へ改正する。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第41号

（内容）特別職及び教育長の給料月額、地域手当及び期末手当に係る支給減額率を現在の一律

理解するが、今後は、より柔軟に対応されたい。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第41号

（内容）市民文化ホールの指定管理料について、期間と限度額を定める。

◆議案第22号

（内容）社会福祉センターの指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、社会福祉法人君津シルバー人材センターを指定する。（全会一致で可決すべきものと決定）

審査案件（議案第16号ないし第25号、第33及び第34号、第39号、第41号、第43号）

◆議案第25号

（内容）老人憩いの家の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、公益社団法人君津シルバー人材センターを指定する。（全会一致で可決すべきものと決定）

■文教民生常任委員会

意見

（賛成）選考方法などについて理解し、指摘のあった指定

期間については、公平性の観点から今一度、全局的に議論するよう要望を付し賛成とする。（賛成多数で可決すべきものと決定）

意見

（意見）消費税が10%になつた後も税率がさらに上がる可能性があるため、知識・教養を普及させる役割を果たす新聞や書籍等については、軽減税率を適用されたい。（賛成多数で採択すべきものと決定）

◆陳情第5号

（内容）消費税が10%になつた後も税率がさらに上がる可能性があるため、知識・教養を普及させる役割を果たす新聞や書籍等については、軽減税率を適用されたい。（賛成多数で採択すべきものと決定）

意見

（意見）平成24年度の水準で、県内8位または9位程度と想定している。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第24号

（内容）子育て支援センターの指定管理者に、平成26年4月1日から5年間、株式会社オールプロジェクトを指定する。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第41号

（内容）認知症高齢者グループホームの開設準備費用を補助するため、1080万円を増額補正し、財源は、県補助金を充てる。新基幹業務システムと連携できる災害時要援護者管理システムを導入するため、498万8千円を増額補正し、財源は、県補助金を充てる。児童虐待防止対策金を充てる。児童虐待防止対

(8ページ下から続く)

策事業として、家庭訪問時に使用する乳幼児の体重計及び各種講座で使用するパソコンなどを購入するため、31万8千円を増額補正し、財源は、県補助金を充てる。子ども・子育て支援新制度に対応する電子システムを構築するため、1332万7千円を増額補正し、財源は、県補助金及び前年度繰越金を充てる。子ども医療費助成の助成方法を変更したことに伴い、医療費の助成額が増加したため、5467万5千円を増額補正し、財源は、県補助金及び前年度繰越金を充てる。私立幼稚園に通う園児の保護者の経済的負担を軽減するため、世帯の所得に応じ交付する就園奨励費補助金の国庫の補助単価が改定されたことなどにより、152万3千円を増額補正し、財源は、国庫補助金及び前年度繰越金を充てる。市内各スポーツ広場等の管理備品やラジオ体操会等で使用するCDラジカセを購入するため、12万8千円を増額補正し、財源は、指定寄附金及び前年度繰越金を充てる。また、債務負担行為の補正は、翌年度以降の指定管理料について、期間と限度額を定める。

問 子ども医療費助成の自己負担金の近隣市の状況と、本市が200円にした場合の影響は。

答 近隣3市の自己負担金は、入院・通院において200円としており、本市が200円とした場合の影響額は、1400万円程度の增收が見込まれる。(全会一致で採択すべきものと決定)

◆議案第43号

(内容) 市営聖地公園の指定管理者に係る翌年度以降の指定管理料について、期間と限度額を定め、債務負担行為を設定する。(全会一致で採択すべきものと決定)

◆議案10号

(内容) 君津市駐車場事業特別会計駐車場事業を廃止する。

問 これまで特別会計を廃止しなかった理由は。

答 坂田駐車場の再整備について、特別会計事業として検討していたが、今後、必要性が生じた場合、一般会計事業として、国庫補助の対象となる等、事業化が可能であるため廃止する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案31号

(内容) バスターミナル駐車場の指定管理者として、平成26年4月1日から5年間、内山建設アマノマネジメントサービス君津市立駐車場等管理共同企業体を指定する。

問 指定管理の期間を5年とした理由は。

答 指定管理業務の仕様に追加された自動料金精算システムの標準リース期間と経費の節減を考慮した。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案30号

(内容) 農業生産活動の継続や集落環境の整備等の協定を締結した大戸見九女第一集落に補助金を交付するため、73万5千円を増額補正する。林業振興費について、治山事業を活用し、台風26号により被災した小山野地先ほか、3ヵ所の山林を整備する経費として、1380万円を増額補正する。歳入では、農林水産業費分担金の補正額207万円について、小規模治山緊急整備事業に要する総費用の15%の受益者を指定する。

賛成討論 条例自体には、本市の特質が見られないが、実施計画を策定し、それを検証する会議を設置する前向きな姿勢に期待する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案30号

(内容) 坂田駐車場の指定管理者に、平成26年4月1日から5年間、社団法人君津市シルバーセンターを指定する。(全会一致で可決すべきものと決定)

農業生産活動の継続や集落環境の整備等の協定を締結した大戸見九女第一集落に補助金を交付するため、73万5千円を増額補正する。林業振興費について、治山事業を活用し、台風26号により被災した小山野地先ほか、3ヵ所の山林を整備する経費として、1380万円を増額補正する。歳入では、農林水産業費分担金の補正額207万円について、小規模治山緊急整備事業に要する総費用の15%の受益者を指定する。

◆議案31号

(内容) バスターミナル駐車場の指定管理者として、平成26年4月1日から5年間、内山建設アマノマネジメントサービス君津市立駐車場等管理共同企業体を指定する。

問 指定管理の期間を5年とした理由は。

答 指定管理業務の仕様に追加された自動料金精算システムの標準リース期間と経費の節減を考慮した。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案26号

(内容) 農村環境改善センターの指定管理者に平成26年4月1日から3年間、農村環境改善センター管理協力会を指定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案32号

(内容) 自転車駐車場の指定管理者に、平成26年4月1日から2年間、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社君津営業所を指定する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案33号

(内容) 農業振興のあり方や方向性等の基本的な事項を定めた、新たな条例を制定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案34号

(内容) 物産館の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、亀山地区アグリ・リゾート推進協議会を指定する。(賛成多数で可決すべきものと決定)

◆議案35号

(内容) 賀茂川河川環境整備事業の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、賀茂川河川環境整備事業実行委員会を指定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案36号

(内容) 市営聖地公園の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、内山建設アマノマネジメントサービス君津市立駐車場等管理共同企業体を指定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案37号

(内容) 坂田駐車場の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、内山建設アマノマネジメントサービス君津市立駐車場等管理共同企業体を指定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案38号

(内容) 坂田駐車場の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、内山建設アマノマネジメントサービス君津市立駐車場等管理共同企業体を指定する。

(全会一致で可決すべきものと決定)

建設経済常任委員会

問 条例の実効性を高める具体的な取り組みは。

答 鉄鋼関連企業をはじめ、商工会議所や大規模小売店、農業団体等の代表者とともに、アクションプランを策定し、毎年、その成果を検証する。

◆議案第7号

(内容) 産業振興のあり方や方向性等の基本的な事項を定めた、新たな条例を制定する。

◆議案第27号

(内容) 物産館の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、亀山地区アグリ・リゾート推進協議会を指定する。(賛成多数で可決すべきものと決定)

◆議案第41号

(内容) 賀茂川河川環境整備事業の指定管理者に、平成26年4月1日から3年間、賀茂川河川環境整備事業実行委員会を指定する。

きみつズームアップ

TOPICS

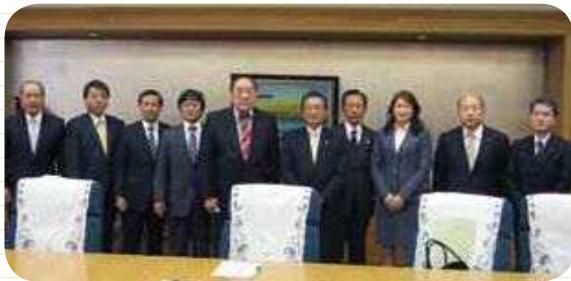


大志万学院創立 20 周年を祝う

松柏・大志万学院の創立 20 周年記念式典に招待され、鶴田剛日伯友好議員会会長をはじめ、5 人の議員が出席しました。同学院は、昭和 48 年より小櫃小・中学校と姉妹校の締結を行っており、これまでのながきにわたる交流に感謝するとともに功績をお祝いしました。

地域活性化に関する研修に参加

1月 16 日、かずさ四市議会議員研修会が開催され本市議会議員が参加し、今後のまちづくりや議会活動に生かすため、地域活性化についての講演を真剣に受講しました。



東京湾アクアライン通行料金の恒久的な引き下げなどを要望

11月 14 日、安藤敬治議長（左から 3 番目）ならびに三浦章副議長（右から 2 番目）が、かずさ四市議会議長会に出席し、東京湾アクアライン通行料の恒久的な引き下げを実現するよう、千葉県知事へ要望書を提出しました。その後 12 月 12 日に国土交通省は平成 26 年 4 月以降も当分の間、東京湾アクアラインの通行料金の値下げを据え置く方針を固めました。

市議会 Q&A

Q 特別委員会って何？

A 常時設置されている常任委員会に対し、特定の事項について調査・審査し、2 つ以上の常任委員会にまたがることからや政治的に必要があることがらを審査しようとするときなど、必要がある場合に議会の議決によって設置される委員会のことを

といいます。

君津市議会には、現在、君津活性化対策特別委員会、防災対策特別委員会、交通体系等調査特別委員会が設置されています。また、予算審査特別委員会及び決算審査特別委員会を審査の必要に応じて設置することとなっています。

3月
定例会

2月 24 日(月)
開会予定です

議会を傍聴しませんか

12月定例会傍聴者数

282人
本会議(4日間)

傍聴ご希望の方は、本会議当日、市役所 8 階議会事務局でお申し込みください。
なお、傍聴席は 72 席のため、先着順となります。



議会の日程や会議録を
インターネットで
ご覧いただけます。

きみつ市議会 定例会 検索

会議録は、中央図書館でもご覧いただけます。
(12月定例会の会議録は2月下旬から)

発行／君津市議会 編集／きみつ市議会だより編集委員会

〒299-1192 君津市久保2-13-1 TEL.0439-56-1497

ホームページ <http://www.city.kimitsu.lg.jp>

きみつ市議会 検索

きみつ市議会だよりは再生紙を使用しています。